

お忙しくても、約 2 分間で読めます

山内公認会計士事務所

# ハートフル・ワード (心からの言葉)

TEL 098-868-6895

FAX 098-863-1495

## 経営者への活きた言葉

### 徹底した準備と実行が偉大な成功を生む エジソン (1847~1931 年、アメリカの発明家)

1. エジソンには、他の発明家にはない二つの特徴がありました。一つは発明よりもそれを事業化することの大切さを理解していたこと。もう一つは、発明は、ニーズに基づくものだという信念を持っていたことです。言い換えれば、発明から事業化までをトータルで考える思考の持ち主であり、その根底には、成功するまでは決して諦めないという発明家としての強烈な執念がありました。
2. エジソンの言葉に「失敗などしていない。うまくいかない方法を一万とお見つけただけだ」「楽な道を歩もうとする人は多い。そんな人には平凡な結果しか待っていない」とあります。研究員から「翌日になると、朗らかな少年のように喜びにあふれて同じ実験を始め、皆の元気を奮い立たせた」「困難が起こった時には、いつも彼 (エジソン) の偉大さがはっきりと分かった」の言葉から、困難を極める中、嬉々として研究に臨むエジソンの姿が目に見えそうです。
3. エジソンが千回、二千回と実験を続け、ことごとく失敗したと言え、単に向こう見ずで無謀な人のように見えます。しかし、エジソンは「狙いのない試行錯誤はしない」と言っています。実験を成功に導いた鍵は、徹底した準備と実行にこそありました。

(参考:「致知」2017 年 9 月号)

## 人事・労務について

### 「ライフ・シフト」を仕事に活かす

1. 2007 年に日本で生まれた子どもの半分は、107 歳まで生きると予想される、人生 100 年時代がやってくる。来るべき超長寿社会に向け、既存の「教育→仕事→引退」の 3 のステージの人生ではなく、生涯で複数のキャリアを持つ「マルチステージ (ライフ・シフト) がやってくる。
2. この「ライフ・シフト」の考えを企業人として取り入れている人がいる。カルビー広報部の野原和歌さんだ。野原さんは、週 2 日は 17 時で仕事を切り上げ、コーチングの学校に通ったり、社外の読書会に参加したり、地域活性化の活動も始めた。そうした社外活動は、本業に生きている。2017 年夏以降発売予定の「47 都道府県の味」が売りのポテトチップス。全国各地の県庁と折衝等で 47 の「地域の味」にこぎつけた。「仕事のフィールドを広げるには、無駄な仕事を省いて自己投資に回さないと」と話す。

(参考:「週刊東洋経済」:2017 年 7 月 22 日号)

## ワンポイント経営アドバイス

### 短時間で質の高い会議

1. 神戸製鋼所は、会議の 2 時間ルールを厳守 (「5 つのべからず」と「5 つのルール」) を目指すことになった。
2. 「5 つのべからず」→「5 つのルール」
  - (1) 「時間超過」→「基本 50 分、最大 80 分」  
(会議の上限時間を設けることで、時間内に終わらせる工夫を促す)
  - (2) 「とりあえず会議」→「目的・時間割を事前に通知する」  
(会議の目的やゴールを明確にして、事前に参加者が共有し、濃い議論をする)
  - (3) 「長時間報告」→「三報、七議」  
(報告を簡略化して、7 割の時間を議論に充てる)
  - (4) 「遅刻・欠席」→「参加者厳選&スマート会議」
  - (5) 「結論を確認せず終了」→「会議中に議事録を完成」

(参考:「日経ビジネス」2017 年 7 月 10 日号)

## 古典に学ぶ

### 武士道とサクラ

(解説) 武士道は当初はエリートの光栄として始まったが、時とともに国民全体にとって熱望の的となり、鼓舞激励となった。ヤマトダマシイ、日本の魂は、ついには島帝国の民族精神を表すにいたった。本居宣長 (1730~1801 年) は、この国民の無言のことばを言いわして詠じたのである。「敷島の大和心を人問わば 朝日に匂ふ、山桜花」。本当に、サクラは私たち国民性の表徴であった。

(参考:佐藤全弘 (訳) 新渡戸稲造「武士道」: 教文館)